

子どもの力を高める療育型放課後等デイサービス

うんどう広場

3C

すり〜し〜

ご利用案内



子どもの力を高める療育型 放課後等デイサービス

うんどう広場3Cは

※岐阜大学、中部学院大学（非常勤講師）

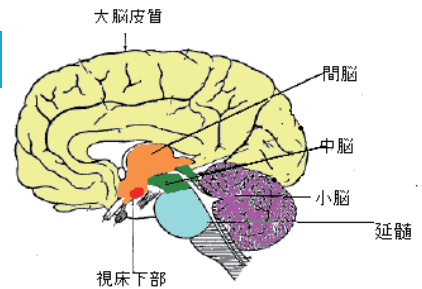
山内康彦先生監修による運動学習療育

※脳機能バランサーを使った機能訓練や、ビジョントレーニングによって
知能指数を底上げします！

※創造性を膨らませるSTEM BOX を使ったプログラミング思考学習

※支援学級、不登校の子が社会性を育てながら高校進学へ

（たまみずき高等学院 明蓬館高等学校様と連携）



【運動】では生活の中で必要な身体の使い方や、勉強する為に必要な
体力を養い、【視知覚トレーニング】で目や耳、感覚等の情報を処理
する能力の拡張を行います。

これにより、ワーキングメモリ（脳のメモ帳）を広げる為の準備が整い、
最後に運動療育によってワーキングメモリを活用させながらの体育授業を
行います。

子どもたちが【ガッツポーズ】をだして満面笑顔で「できた！」と、
心から喜んだ成功体験の上書き作業が自らの自身へと繋がっていきます。
1人でも多くの子どもたちに自身を付けてもらい生きていく為の糧になる
事を願い、サービス提供に努めて参ります。

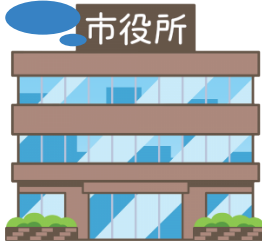
ご利用までのながれ



- ① 見学・面談のご予約 電話にてお問合せください
- ② 見学・面談 保護者様のみでも、お子様と一緒にでも大丈夫です。
- ③ 相談・検討 利用日や、支援内容の相談をスタッフと相談しながら決めていきます
- ④ 契約 利用日や、支援内容が決まったら、いつから通えるかを決めて契約となります。

※ 契約には受給者証が必要です。
まだ取得されていない方は、市役所への申請が先になります。

受給者証給付までのながれ



- ① 市町村の障害福祉課へ相談 ※志木市 048-473-1111 (福祉部共生社会推進課)
- ② 申請書提出⇒志木市福祉部共生社会推進課
- ③ サービス等利用計画の作成⇒相談事業所
- ④ 調査(市町村) ⇒ 認定 ⇒ 発行

申請から発行までは1か月以上かかる場合があります。
相談時に、いつから使いたいとのことを担当者の方にお伝えください。

ご利用料金

世帯所得	お支払い金額
非課税世帯	0円
年収 890 万円まで	月額上限 4,600円
年収 890 万円以上	月額上限 37,200円

※ご利用者様の受給者証に記載されている負担額
上限以上の金額を請求することはありません。
尚、教材費、おやつ代等の費用は別途発生いたします。
(1日あたりの定員は10名になります)

営業内容

放課後等デイサービス

【営業時間】 平日 10:00 ~ 19:00
土曜日 9:00 ~ 18:00
休日 日曜・祝日・年末年始

【療育プログラム】

- 療育をプログラムとして提供する時間です

運動コース

火曜日 13:30 ~ 17:30

土曜日 10:00 ~ 12:00

運動学習コースに移行する為の体力作りを中心としたプログラムです。
言葉や視覚情報による指示伝達でサーキットトレーニングを行います。



運動学習コース

平日（火曜以外） 16:00 ~ 17:30

土曜日 14:30 ~ 16:30

運動学習コースは勉強の為に必要な、基礎体力作りからはじまり、
視覚、聴覚、感覚、ワーキングメモリが鍛えられるトレーニングを、
タブレットなどを使い、楽しく行っていきます。

また土曜日には学校体育のサポートも行っております。



すり〜し〜
うんどう広場 3C

運動学習コース内容

【平日】

時間	活動内容	詳細
13:30-	開所・活動準備 (個別対応等)	お迎え・着替え・準備・宿題等 (※状況により個別対応可)
16:00-17:30	うんどう	運動あそび、SAQ
	日課活動	視知覚トレーニング等
17:30-	着替え・帰宅	送迎時間

【土曜 - 午後】

時間	活動内容	詳細
13:30-	開所・活動準備	お迎え・着替え・準備
14:30-16:30	うんどう	運動あそび、SAQ
	日課活動	視知覚トレーニング等
	休み時間	
	学校体育	運動、学校体育の苦手をサポート
16:30-	着替え・帰宅	送迎時間

未就学児、個別対応が必要なお子様は以下の時間で調整をさせていただきます。

火曜日 14:00～17:30 (1日預かりコース、個別、小集団)

土曜日 10:00～12:00 (短時間集中、個別、小集団)

なぜ子供に運動が必要なのか？

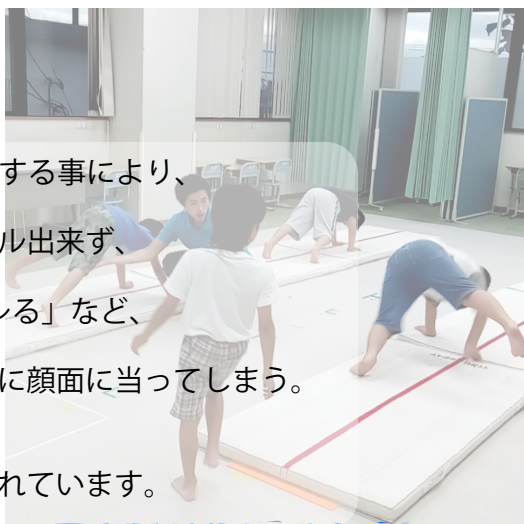
POINT①

生活を脅かす!? 運動能力の低下

子どもが体を使って遊ぶには3つの「間」が必要です。

時間 空間 仲間

現代の生活環境の変化によって、この3つが激減する事により、子どもたちの遊ぶ機会が失われてきました。最も大きな問題は自分の身体を自分でコントロール出来ず、「身体の動かし方がわからない」ということです。それにより感情表現のコントロールも乱れ、「キレル」など、日常生活にも影響が出ています。体力低下により、飛んできたボールを避けられずに顔面に当たってしまう。石につまずき、前歯が折れてしまう。階段の2段目から飛び降りて足首を骨折する。など生きていく上で最低限必要な運動能力が失われています。



POINT②

運動で学習効果アップ!!

学習の基本である「読み」「書き」「計算」が大きく運動と関わっているということをご存知でしょうか？「読む」という活動には、眼球運動が大きく関わってきます。眼球を自分の意思どおりにうまく動かせなければ、縦や横に書かれている1行の文字をすらすらと読むことは難しいし、さらに次の行がどこからか分からなくなるなんて事が起こります。当然「計算」や「表」の読み取りに至っては、縦の列をそろえて見られないため、「計算ミス」「表の読み方がわからない」ということにつながり、うちの子はなんでできないの？何でわからないの？とお悩みの方もいるのではないのでしょうか？さらに読んで理解するということになると目からの情報を脳で処理する『視覚認知能力』が必要になってきます。「書く」という能力は指先の微細運動にあたります。発達段階として、大きな運動→小さな運動と身についていきます。まずは粗大運動（体を大きく動かす運動）からきちんと身につけさせることがとても重要です。そのため、「うんどう広場3C」では運動を取り入れながらあらゆる面の能力を高めていきます。

読み

書き

計算

POINT③

お友達との関わりに変化

近年、子供の遊びが変化してきています。ゲーム機の普及により、身体を動かす時間が短くなっています。公園にいても個人のゲーム機を眺めながら、無言でゲームに没頭する姿を見ます。これによりコミュニケーション力の低下が進み、現代に蔓延するいじめの問題などにも大きく関与していると言われています。「うんどう広場3C」ではコミュニケーションを重視した運動、学習の指導を行っています。

うんどう広場
すりしー
3C



住所：埼玉県志木市本町 6 丁目 18-27

電話：048-470-5950

FAX：048-470-5951

MAIL：3c.shiki@gmail.com

Hp：<https://www.3cshiki.com>